※令和４年度以降入学生用

学校番号	３０２４

令和８年度　(学)総合科学科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	トピックリーディング	2	第 2 学年	Heartening English Communication II

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・総合英語 II の授業は、総合英語 I に引き続き「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力をつける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。
・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。
・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第 2 学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・短い簡単なメッセージやアナウンスを聞いて、自分に必要な情報を聞き取ることができる。 ・身近なトピックに関する短い会話を聞いて、概要や要点を理解することができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、身近な出来事に関する短い説明を聞き、要点を理解することができる。	・日常的な内容に関する具体的な事柄について書かれたものを読み、必要な情報を読み取ることができる。 ・簡単な語や表現で書かれた短い物語を読み、あらすじを理解することができる。 ・身近なトピックに関して簡単な語句や表現を用いて書かれた短い説明や手紙を読み、概要や要点を理解することができる。	・日常的な事柄や自分のこと、身の回りのことについて、簡単なやりとりをすることができる。 ・身近なトピックや興味・関心のあるテーマについて、前もって準備したうえで、会話に参加することができる。 ・身近なトピックについて、簡単な語や表現を用いて意見交換をすることができる。	・身近な事柄や出来事について、簡単な語句や文を用いて即興で話すことができる。 ・身近なトピックや興味・関心のあるテーマについて、簡単な説明をすることができる。 ・身近なトピックについて、理由とともに自分の意見を簡単に話すことができる。	・自分が必要とする事柄について、簡単な語句や表現を用いてメモやメッセージなどを書くことができる。 ・身近なトピックについて、簡単な語句や表現や用いて、短い説明文を書くことができる。 ・聞いたり読んだりした内容について、簡単な語句や表現を用いて意見や感想を書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。	学習内容について自分の考えをまとめ、それを習得した知識・技能を使って英語で表現できているかどうかを的確に評価できる方法で実施。	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。

※令和４年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	Lesson 1 Laughter without Borders Lesson 2 The Ongoing Voyages of Curry	聞くこと	a 日本文化についてのインタビューを聞き内容を把握する。 カレーの種類についての会話を聞いて内容を把握する。 b: 聞いたことをメモに取り、まとめることができている。 c: 積極的にメモを取り、聞くことに集中している。	ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		読むこと	a: 海外で狂言を広めている外国人についての説明を読み内容を把握する。 日本のカレーがインドカレーからどのような変遷をたどったかについての説明を読み内容を把握する。 b: メモを取りながら読み、キーワードをもとに内容をまとめている。 c: 積極的にメモを取り、内容をまとめることに取り組んでいる。	ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
		話すこと	a: 好きな日本文化について友人にインタビューをする。 オリジナルカレーの作り方について話し合う。 b: 自分のメモを参考に、自分の言葉で内容を伝えている。 c:自分の言葉で内容を伝えることができている。	ペアでの言語活動を観察する。 リテリングテストを行う
		書くこと	a: インタビューに答えるためのメモを書く。 オリジナルカレーのレシピを書く。 b: 読んだことを整理して、自分の考えをまとめることができている。 c: 自分の言葉で内容を整理して書くことができている。	ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
	プレ中間考査			
	Lesson 3 The World’s Most Bicycle-friendly City Lesson 4 Can You Feel Emotions in Text?	聞くこと	a: 自転車利用を妨げる要因と解決策についての会話を聞き内容を把握する。 絵文字の使い方についての会話を聞き内容を把握する。 b: 聞いたことをメモに取り、まとめることができている。 c: 積極的にメモを取り、聞くことに集中している。	ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		読むこと	a: コペンハーゲンがどのようにして自転車都市となったかの説明を読み内容を把握する。 日本と世界の顔文字の違いについての説明を読み内容を把握する。 b: メモを取りながら読み、キーワードをもとに内容をまとめている。 c: 積極的にメモを取り、内容をまとめることに取り組んでいる。	ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
		話すこと	a: コペンハーゲンの自転車政策について友人に伝える。 日本と世界の顔文字の違いについて友人に伝える。 b: 自分のメモを参考に、自分の言葉で内容を伝えている。 c:自分の言葉で内容を伝えることができている。	ペアでの言語活動を観察する。 リテリングテストを行う
		書くこと	a: 問題解決のための提案書を書く。 絵文字を使ったメッセージを書く。 b: 読んだことを整理して、自分の考えをまとめることができている。 c: 自分の言葉で内容を整理して書くことができている。	ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
	前期中間考査			
	Lesson 5 Background Music and	聞くこと	a: カフェテリアで流す BGM についての会話を聞いて内容を把握する。 ゲームの良い面と悪い面についての会話をきいて内容を把握す	ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断

※令和４年度以降入学生用

	Sharks Lesson 6 The Benefits of Play		る。 b: 聞いたことをメモに取り、まとめることができている。 c: 積極的にメモを取り、聞くことに集中している。	材料として活用する。
		読むこと	a: 動画の BGM が人に与える影響や効果についての説明を読み内容を把握する。 遊ぶことが成長に及ぼす利点についての説明を読み内容を把握する。 b: メモを取りながら読み、キーワードをもとに内容をまとめている。 c: 積極的にメモを取り、内容をまとめることに取り組んでいる。	ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
		話すこと	a: 効果的な BGM について議論する。 遊びの利点についてプレゼンテーションをする。 b: 自分のメモを参考に、自分の言葉で内容を伝えている。 c:自分の言葉で内容を伝えることができている。	ペアでの言語活動を観察する。 リテリングテストを行う
		書くこと	a: 効果的な BGM の提案書を書く。 ゲームの良い面、悪い面についてのパラグラフを書く。 b: 読んだことを整理して、自分の考えをまとめることができている。 c: 自分の言葉で内容を整理して書くことができている。	ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
	前期末考査			
後期	Lesson 7 Nursing in a War Zone Lesson 8 Hawaii's Debate about a Sacred Mountain	聞くこと	a: ボランティア活動についての会話を聞いて内容を把握する。 科学優先か伝統優先かのミニディベートを聞いて内容を把握する。 b: 聞いたことをメモに取り、まとめることができている。 c: 積極的にメモを取り、聞くことに集中している。	ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		読むこと	a: 国境なき医師団に所属する白川優子さんの活動についての説明を読み内容を把握する。 科学と伝統のどちらを重視するかについての説明を読み内容を把握する。 b: メモを取りながら読み、キーワードをもとに内容をまとめている。 c: 積極的にメモを取り、内容をまとめることに取り組んでいる。	ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
		話すこと	a:ボランティア活動の面接で情報や考えを伝えあう。 科学優先か伝統優先化のミニディベートをする。 b: 自分のメモを参考に、自分の言葉で内容を伝えている。 c:自分の言葉で内容を伝えることができている。	ペアでの言語活動を観察する。 リテリングテストを行う
		書くこと	a: ボランティア活動の申し込み用紙に必要事項を記入する。 ２者の異なる意見を含む要約文を書く。 b: 読んだことを整理して、自分の考えをまとめることができている。 c: 自分の言葉で内容を整理して書くことができている。	ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
	後期中間考査			
	Lesson 9 The Next Wave in Artificial Intelligence Lesson 10 What If There Were No Moon?	聞くこと	a: 未来のロボットについての会話を聞いて内容を把握する。 月について学んだ生徒たちの感想を聞いて内容を把握する。 b: 聞いたことをメモに取り、まとめることができている。 c: 積極的にメモを取り、聞くことに集中している。	ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		読むこと	a: 人工知能に関する最新技術や、ロボットとの共生についての説明を読み内容を把握する。 月が地球に与える影響についての科学的な説明を読み内容を把握する。 b: メモを取りながら読み、キーワードをもとに内容をまとめている。 c: 積極的にメモを取り、内容をまとめることに取り組んでいる。	ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テ

※令和４年度以降入学生用

				ストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
		話すこと	a: ロボットの共生について意見交換をする。 月が地球に与える影響について、スピーチをする。 b: 自分のメモを参考に、自分の言葉で内容を伝えている。 c:自分の言葉で内容を伝えることができている。	ペアでの言語活動を観察する。 リテリングテストを行う
		書くこと	a: ロボットとの共生についてエッセイを書く。 月の印象の変化についてパラグラフを書く。 b: 読んだことを整理して、自分の考えをまとめることができている。 c: 自分の言葉で内容を整理して書くことができている。	ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度